

広報

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

おおがた

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ 大潟村長・村議会議員一般選挙
- ◇ 大潟村成人式
- ◇ 小・中学校旧校舎・新校舎見学会
- ◇ 第20回WGC2012式典・大会

43年間、ありがとう!

8月11日・12日、小・中学校旧校舎・新校舎見学会が開催されました。旧校舎前では、別れを惜しみながら、卒業した学舎を背に、記念写真を撮る方が多数いました。

No. **486**
平成24年
9月号

大潟村長・村議会議員一般選挙

村長に高橋浩人氏が無投票再選 村議に現職4人・新人8人が当選

8月26日（日）、任期満了に伴う大潟村長・村議会議員一般選挙（告示8月21日）の投開票が行われました。今回の選挙は、昭和51年9月の設置選挙から数えて11回目の選挙となりました。

村長選挙は、再選を目指す高橋浩人氏（52歳・無所属）のみが立候補し、大潟村長選挙において、村始まって以来初めて無投票となり、高橋氏が再選を果たしました。

村議会議員選挙は、定数12に対し15人（現職6人、元職1人、新人8人）が立候補。村民センターで午前7時から投票が始まり、午後7時に投票を終了、午後7時20分から大勢の村民が見守る中で開票作業が行われました。

その結果、現職4人、新人8人が村議会議員に当選しました。

なお、投票率は89.39%（男90.17%、女88.68%）で、平成20年に行われた同選挙

（村議選無投票）の92.18%を2.79%下回りました。



大潟村長に再選した高橋浩人氏



第一投票者が投票箱が空なのを確認



大勢の村民が見守る中での開票作業

選挙の結果（敬称略）

村長選挙

当	無投票	高橋浩人	52歳	無現
---	-----	------	-----	----

村議会議員選挙（定数12）

当	212票	阿部文夫	64歳	無現
当	192票	佐藤正之	43歳	無新
当	169票	石井雅樹	51歳	無新
当	168票	川崎幸江	63歳	無現
当	160票	戸部誉	44歳	無新
当	158票	菅原史夫	54歳	無新
当	153票	川渕文雄	66歳	無新
当	152票	藤田勉	59歳	無新
当	151票	齊藤知視	54歳	無新
当	148票	丹野敏彦	58歳	無現
当	136票	菅原アキ子	60歳	無新
当	118票	佐藤一志	56歳	無現
	113票	浅沼博文	57歳	無現
	110票	三村敏子	56歳	無元
	96票	木村誠一	60歳	無現

○当日有権者数2,517人（男1,210人、女1,307人）

○投票者数 2,250人（男1,091人、女1,159人）

○有効投票数2,236票、無効投票数14票

新成人おめでとう



平成24年度 大潟村成人式

8月12日（日）、ホテルサンルーラル大潟で大潟村成人式が開催され、今年の新成人81人（県立大学生57人を含む）のうち31人（男23人、女8人）が出席しました。

式典では、村民の歌斉唱と新成人紹介の後、高橋村長から「大潟村で育った者として「開拓者精神」を発揮し「夢」に向かって人生を切り開いてください」とのあいさつがありました。

続いて新成人を代表して形山恵さんが「これから待ち受けているであろうたくさんの困難に負けず、それぞれが思い描く未来に向かってまい進していく決意をここに表明します」と誓いの言葉を述べました。



閉式後は、龍勢会による八郎太鼓の記念演奏会と、小・中学校新旧校舎の見学を行いました。

会場では、友人や恩師との久しぶりの再会に会話が弾んだり、記念写真を撮る姿も見られ、終始なごやかな成人式となりました。



成人式実行委員の3人



大潟小・中学校

8月11日（土）・12日（日）、大潟小・中学校において、旧校舎と新校舎の見学会が行われました。

両日とも天候に恵まれ、旧校舎を懐かしみながら見学する方、新校舎を一目見ようと訪れた方、同窓会を開催し新旧校舎を見学に来られた卒業生等、2日間合わせて600人を超える見学者が訪れました。

旧校舎は昭和44年に完成し、当時は小学校の校舎のみ。小・中学生が同じ校舎で勉強してい

ました。その2年後に中学校の校舎が完成し、現在のような外観になりました。それから43年間の永きにわたって生徒たちを見守ってきた校舎でしたが、平成19年度に小・中学校校舎の耐力度調査（地震への強さの調査）を行ったところ、耐力度不足という調査結果から、新校舎建設を検討することとなりました。

新校舎建設に当たっては「施設整備計画策定委員会」を設置し、住民説明会等においての意見・要望を考慮して基本構想を策定し、平成21

旧校舎



中学校体育館



音楽室



玄関



美術室



理科室



教室



技術室



保健室

旧校舎・新校舎見学会

年度から基本設計に入りました。基本設計完成後の平成22年10月からは新体育館の建設が始まり、平成23年5月20日に新体育館が完成。平成24年7月13日に小・中学校新校舎が完成しました。今後は、旧校舎の解体、新校舎の外構工事に入ります。

村民の皆さまにおかれましては、新校舎外構工事終了まで、長期間にわたり工事車両の通行へご協力、また、工事についての騒音にご迷惑をおかけすることとなります。今後とも、ご理

解ご協力をよろしくお願いいたします。

大湊小・中学校校舎年表

昭和43(1968)年11月1日	小・中学校開校
昭和44(1969)年1月29日	小学校校舎完成
昭和46(1971)年3月10日	中学校校舎完成
(昭和48(1973)年1月10日	幼稚園園舎完成)
昭和54(1979)年11月30日	大体育館完成
昭和60(1985)年1月10日	スケート場完成
平成23(2011)年5月20日	新体育館完成
平成24(2012)年7月13日	小・中学校新校舎完成

新校舎



中学校多目的ホール



音楽室



玄関



美術室



理科室



教室



技術室



保健室

第20回WGC2012 ソーラー&FCカー・ラリー ソーラー・バイシクル・レース

7月28日（土）～31日（火）、ソーラースポーツラインにおいて、第20回WGC（ワールド・グリーン・チャレンジ（同組織委員会主催））が開催されました。WGCは、平成5（1993）年に始まったWSR（ワールド・ソーラーカー・ラリー）の名称を平成23年に変更し、今年で20回目の大会となりました。

今年は本戦に先立ち、28日に20回目の大会を記念して「交流パーティー&“感謝状”贈呈式」がホテルサンルーラル大潟で開催されました。式典では、大会創設期よりご尽力いただいた62の企業・個人及びチーム



62の企業等へ感謝状を贈呈

に感謝状が贈呈され、組織委員会会長の大潟村長から「この大会に参加した方々が技術者などとして、省エネ・創エネと再

翌29日からは本戦が開催されました。29日には、ソーラー・バイシクル・レースが行われ、5時間以内の周回数（1周25km）を競う耐久ラリー部門（17台出場）、100kmの所要時間を競うマラソン部門（14台出場）でバイシクル各車が競いました。ソーラー&FCカー・ラリーは、29日～31日の3日間、のべ24時間の周回数が競われました（18台出場）。

ソーラー・バイシクル・レースの結果は、耐久ラリー部門でチームスーパーエナジー（群馬県）のGRIFFONがコースを8周、マラソン部門で真岡工業高校（栃木県）のコットン3号が2時間29分13秒で、それぞれ総合優勝しました。

ソーラー&FCカー・ラリーの結果は、玉川大学（東京都）の燃料電池と太陽電池のハイブリッドカーのオンディーヌが



力走するカマダFARM

生可能エネルギー分野に携わっていると聞いています。村は今後も大会の開催を支えていきたいと考えておりますので、ご支援ご協力を引き続きお願いしま



す。」とのあいさつがありました。また秋田県知事やアメリカ合衆国エネルギー省ソーラーデカスロンディレクターからの祝辞やこれまでの大会映像により、式典は盛大に催されました。



会場の外には往年の名車を展示

コースを37周し総合優勝、4連覇を達成しました。

大潟村からも今大会に3台出場し、ソーラー&FCカー・ラリーの「カマダFARM（西2-1）」は出場クラスで6位、ソーラー・バイシクル・レースの「地球をもっと愛し隊（大潟村役場）」は同4位、「西3-4ベイスターズ3号（西3-4）」は順位は付きませんでした。それぞれ力走・健闘しました。



健闘した
西3-4ベイスターズ3号



レースの屋台の合間には、B級グ

産直まつりinおおがた ～大潟産メロン即売会大盛況～

7月28日（土）、産直センター潟の店及び干拓博物館前において、「産直まつりinおおがた」が開催されました。このイベントは、大潟産メロン等の販売促進とPRのため、生産者らで構成している実行委員会が主催し行われました。

人気のメロンの即売会コーナーでは、大潟産のアムスメロンが特価で販売されました。更に、メロン購入特典として先着200人に大潟産の新鮮な夏野菜がプレゼントされるとあって、午前9時の即売会開始から、たく



さんのお客さんがメロンを買い求めに訪れました。贈答用に何箱も買い自宅急便で送るお客さんも多く、大盛況でした。



龍勢会の太鼓

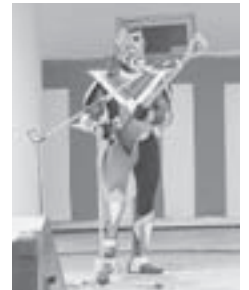
また会場の特設ステージでは、迫力ある龍勢会の太鼓、フラサークル「プアレア」によるフラダンス、ウキヤガラボーイズによるバンド演奏、そしてスコップを楽器として使うスコップ戦士ジャミセリオンによる演奏が行われ、来場者を楽しませ、会場を盛り上げていただきました。



プアレアのフラダンス



ウキヤガラボーイズのバンド演奏



スコップで演奏
ジャミセリオン

大潟村創立50周年記念 第1回プレフォーラム

8月10日（金）、村民センターにおいて、「大潟村創立50周年記念 第1回プレフォーラム ～大潟村の可能性を探る～」が開催され、約60名の方々が参加しました。

プレフォーラムは、平成26年に村創立50周年を迎えるにあたり、本年度と来年度、村創立50周年記念式典のプレイベントとして開催することとしているものです。

第1回目となる今回のフォーラムは、大潟村応援大使である白石建雄氏（秋田大学名誉教授）、小玉得太郎氏（NPO法人永続農業協会秋田県文化事業団顧問）、伊藤次男氏（秋田県ポート協会会長）の3名の方からご講演があり、「各ジオパークを見ても、大潟村はオンリーワンの地域。地域活性化の大きな可能



性を秘めている。」、「地域と連動しなければ地域活性化はあり得ないが、その核となるものが村にはある。」、「ポート場など、村は他にはない良いものを持っているので、周辺等、いろんな地域と交流して欲しい。」と、村の可能性についてお話がありました。



（左から）講師の伊藤氏、小玉氏、白石氏の核となるものが村にはある。」、「ポート場など、村は他にはない良いものを持っているので、周辺等、いろんな地域と交流して欲しい。」と、村の可能性についてお話がありました。

その後の意見交換では、「村の中でどのような働く場が考えられるか」の質問に、「まずはどういう地域にしたいか。また“ここには何もない”は禁句。地吹雪体験ツアーなど、その地域の特徴から考えてみると良いのでは。」等の回答がなされるなど、活発な意見交換が行われました。

今回のフォーラムの講演内容について、次号から3回に分けて掲載いたします。

第44回 全村盆踊り大会

8月16日(木)、商店街駐車場において、夏の恒例行事である全村盆踊り大会(大潟村青年会主催)が開催されました。当日は、朝から雨が降ったりやんだりの天気。開会のアナウンスの頃にも少し雨が降りましたが、祭が進むに従って雨が上がりました。

前半のメインとなる浴衣コンテスト・ジュニア浴衣コンテスト・仮装コンテストは、子どもたちから大人までたくさんの方々が参加し、「大潟音頭」や「ドラえもん音頭」を踊り、審査員にアピールしていました。また、コンテスト参加者以外にも踊りの輪に入り、商店街駐車場には大きな踊りの輪ができました。

仮装コンテストの結果は、子ども部門で大潟小学校1年生の高野心晴さんの「加トちゃん」、大人の部は東2-6婦人会の「東2の6なでしこ」が、それぞれ最優秀賞を獲得しました。また、惜しくも賞を獲得できなかった方々の仮装も、会場を賑わせていました。



祭の中で最も人が集まった 子どもの部最優秀の高野さん

のは、後半のメインとなる大抽選会。毎年豪華な景品が当たることから、今年も大変盛り上がりしました。

そして盆踊り大会の最後は打ち上げ花火。会場にいる全員のカウントダウンで、夏の夜空にくつつもの大輪の花が咲き、今年の盆踊り大会は終了しました。

青年会や大会関係者のみなさん、ありがとうございました。



大人の部最優秀の東2-6婦人会



大潟村戦没者追悼式を挙

8月6日(月)、ふれあい健康館において、戦没者遺族、来賓など約40名の出席のもと大潟村戦没者追悼式が挙行されました。式典では、高橋浩人村長が式辞を述べたあと、戦没者75名の氏名が読み上げられ、黙祷が捧げられました。その後、秋田中央福祉事務所の鈴木嘉巳所長、大潟村議会の伊藤功正議長、遺族を代表して工藤強さんが追悼の言葉を述べました。参列者は献花を行い、先の戦争で亡くなった肉親や家族、兄弟の霊を悼むとともに、平和への祈りを新たにしました。



参列者による献花

湖東総合病院住民説明会を開催

8月10日(金)、村民センターにおいて、湖東総合病院側から村民に対し、平成26年度5月に新病棟での開業を予定している湖東総合病院の診療科目などについて説明会が開催され、約40名の方々が参加しました。

湖東総合病院の中鉢院長が「秋田県で一番高齢者に優しい病院にしたい。そのためにも、身の丈にあった地域の病院として運営していきたい。」等、スライドを交えた説明がありました。

意見交換では、「車が運転できなくなってもマ

イタウンバスで通院するつもりなので、長時間待っても良いように待合所の充実をお願いしたい。」の要望に「診察は予約制。売店を充実させ、バス乗り場を施設内に設置予定。」との回答があり、その後も活発な意見交換が行われました。



中鉢院長による説明

子ども農産漁村交流プロジェクト事業

7月27日～29日、小坂町七滝小学校4～6年生の生徒20名が、新生の大地大潟村体験推進協議会・大潟村主催で農家民泊・農産物の収穫・ザリガニ釣りなど、農家・農村体験をしました。



野菜の収穫を体験

ロシア・ハバロフスク青少年受入

7月31日～8月2日、秋田・ハバロフスク青少年交流事業で来村したロシア・ハバロフスク地方の青少年（10名）を、大潟村国際交流協会が中心となり、ホームステイ先として受け入れ、交流会を行いました。



ホームステイ先の方と一緒に

第5回こどもなかよし館夏まつり

8月1日、こどもなかよし館において、なかよし館夏まつりが行われ、約130人のこども達が参加しました。当日は32.7度の最高気温を記録しましたが、こども達は、綿あめ・かき氷・ボールすくい等の出店で元気に遊んでいました。



暑い中でも元気いっぱい

男鹿市ジオパーク学習センター開設

8月1日、男鹿市若美庁舎2階に、児童・生徒や観光客がジオパークの魅力进行学习する場として男鹿市がジオパーク学習センターを開設しました。大潟村干拓博物館とともに、男鹿半島・大潟地域の大地の歴史を学びに、是非訪れてみませんか。



ジオパークに関する資料を展示

平成24年度 大潟村子ども海外研修 結団式

8月3日、役場において、大潟中学生9名が韓国群山市臨陂中学校へ訪問（8月9日～13日）する「子ども海外研修」の結団式が行われました。訪問した際の感想を12頁に掲載しておりますので、ご覧ください。



それぞれが抱負を発表

大潟村・浦安市子ども交流事業

8月4日～6日、県の「秋田発・子ども双方向交流プロジェクト」事業により首都圏との交流を深めるため、浦安市の小学校4～6年生の生徒12名が来村し、大潟小学校の生徒と"だまこ"作り等で交流しました。



だまこ作りで交流

入郎潟にマコモを植栽

8月7日、東部承水路のE1取水口付近において、大潟土地改良区と大潟地区管理体制整備推進協議会員の26名が、入郎潟の水質浄化と景観の向上を目的として、今年もマコモを植栽しました。



水質浄化を期待してマコモを植栽

第32回全日本中学選手権競漕大会6位入賞

8月8日、長良川国際レガッタコース（岐阜県、7月20日～21日）において開催された、全日本中学選手権競漕大会において、女子舵手つきクォドルプルで6位入賞を果たした大潟ジュニアRCのメンバーが報告に訪れました。



全国大会6位入賞の大潟ジュニアRC

夏の交通安全運動街頭キャンペーン

8月9日、JA大潟村店舗前において、交通安全協会・交通安全母の会を中心に交通安全キャンペーンが行われました。ドライバーへ安全運転に心がけてもらうよう、チラシや“注意んガム”等を配布し、街頭指導を行いました。



お願いします安全運転

第27回 大潟村サマーレガッタ

8月11日、大潟漕艇場において、風も弱く絶好のレガッタ日和のもと、大潟村サマーレガッタ（ナックルフォア（含む中学生）19チーム、中学生の舵手つきクォドルプル2チーム、ダブルスカル1チーム、シングルスカル3人）が開催されました。この大会は、9月29日・30日に兵庫県豊岡市において開催される全国市町村交流レガッタの予選を兼ねており、各艇が熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

- ナックルフォア500m 一般男子
1位：大潟ジュニアRC
- ナックルフォア500m 一般女子
1位：ミセスこまちピーチ
- 中学生1,000m 舵手つきクォドルプル
1位：大潟ジュニアRC A
- 中学生1,000m ダブルスカル
1位：大潟ジュニアRC C
- 中学生1,000m シングルスカル
1位：高野太一

第5回 環入郎潟短歌大会

8月19日、村民センターにおいて、環入郎潟短歌大会が開催され、県内や入郎潟を囲む市町村から約100名が参加しました。大会は、秋田県歌人懇話会編集事務局長の森田溥氏の講演の後、参加者の作品に対して講評が行われました。



秋田県歌人懇話会編集事務局長森田氏から講演



熱戦を繰り広げる各艇

第17回東北中学校ボート大会で大潟中学校生徒大活躍

8月18日・19日、宮城県長沼ボート場において、第17回東北中学ボート大会（東北中学ボート連盟主催）が開催され、大潟ジュニアローイングクラブ会員25名が参加し大活躍しました。

結果は次のとおりです。

- 女子シングルスカル
優勝 佐伯美空
- 男子シングルスカル
優勝 高野太一
準優勝 菊地環太
- 男子ダブルスカル
優勝 大潟中学校（馬場康輔・菅原青空）
- 女子クォドルプル
優勝 大潟中学校（佐藤理奈穂・一色田萌衣・庄司侑奈・菅野萌衣・近藤尚子）
- 男子クォドルプル
準優勝 大潟中学校A（荒谷祐吏・鈴木凌太・三留準之介・庄司侑介・菅原正太）
5位 大潟中学校B（川渕拓斗・佐伯祐哉・土橋右京・小林航大・小野秀平）
6位 大潟中学校C（村上大悟・佐々木友裕・大川高広・藤原健太郎・佐藤歌音）



大活躍の大潟ジュニアローイングクラブ

第10回海フェスタ実行委員会設立総会を開催

8月22日、男鹿市文化会館において、海フェスタ実行委員会設立総会が開催されました。海フェスタは、「海フェスタおが～海の祭典2013in秋田～」の名称で平成25年7月に、大潟村、男鹿市、秋田市、潟上市、三種町の5自治体で開催されます。



海フェスタを通じ村の魅力を全国に発信します

第10回 ひだまり苑夏祭り

8月23日、ひだまり苑において、地域の皆様との和を目的に、夏祭りが開催されました。サマーコンサート、和太鼓、フラダンスの上演のほか、屋台やゲームもあり、利用者や子どもから大人まで、参加者みんなが楽しんでいました。



最後はみんなで大潟小唄に大潟音頭

第49回秋田県消防操法大会で大潟村消防団が5位入賞

8月28日、由利本荘市にある秋田県消防学校において県消防操法大会が開催され、大潟村消防団第3分団が男鹿潟上南秋支部代表としてポンプ車操法の部に出場し、5位入賞となり優秀賞を受賞しました。消防団及び関係者のみなさん、おつかれさまでした。



5位入賞となり優秀賞を受賞

夏季の節電のお願い

東北電力より、夏季の節電（～9月28日）の依頼がありました。

数値目標はありませんが、ご家庭でも可能な範囲での節電にご協力いただきますようお願いいたします。

○ご家庭における主な節電事例

対象機器等	節電方法
エアコン	室温の28℃設定
	すだれ等により日差しを和らげる
	無理のない範囲で扇風機の利用
	フィルターの清掃・交換
冷蔵庫	冷却設定を「中」にし、最小限の扉の開閉
テレビ	省エネモードに設定
照明	不要な照明の消灯
炊飯器	早朝にまとめて炊きし、冷凍・冷蔵庫に保存
洗濯機	容量の80%を目安にまとめて洗い
待機電力	リモコンの電源ではなく、主電源を切る 長時間使用しない機器はコンセントを抜く

平成24年度 大潟村子ども海外研修事業

大潟中学校生徒9名が 韓国^{インビ}臨陂中学校を訪問

8月9日～13日、大潟中学校の生徒9名が韓国群山市等を訪問し、臨陂^{インビ}中学校の生徒との交流事業やホームステイを通じ、貴重な経験をしてきました。この訪問で生徒達を感じたことを紹介します。



1年 安部 仁

僕は、ホームステイをして、とても韓国の人たちは優しい人たちだと思いました。1日目はショッピングに連れて行ってくれたり、2日目はバーベキューをしてくれたり、アイスをくれたり、カラオケに連れて行ってくれたりしました。ホームステイの家のハイルさんが、とても優しくしてくれて良かったです。

言葉は通じなかったけれど、英語を使って伝えられることが出来たので良かったです。

1年 北嶋 史弥

緊張と期待で始まった初めての海外研修。ホームステイでは、温かく迎えてくれたミョングン一家。事前学習で習った韓国語は緊張でほぼ忘れ、身振り手振りでのコミュニケーション。カラオケにも行き、僕は3曲歌った。臨陂中では剣道の形を披露し、大勢の前で緊張したが、僕としては上出来。ソウル市内の免税店ではお土産をたくさん買った。韓国の人たちとの交流、日本と違う文化・歴史に触れることができ、充実した研修だった。また是非行ってみたい。



1年 小熊 哲平

僕は海外に行くのは初めてでホームステイも初めてでした。

ホームステイ先に着いてすぐに買い物に行きました。韓国語の講座に全部出席していたので、意味も少し理解していたけれど、会話を聞くと意味不明だったため、英語の単語を並べて会話しました。買い物で朝ご飯のおかずなどを買っていました。カートが大きくて、大人ひとりが入るか入らないかの大きさで、しかも有料でした。

2日目は学校に行きました。剣道の日本剣道形はうまくいったし、何もかもうまくいきました。その後、昔から伝わるお菓子で、餅を餃子のような形にして、中にごまと砂糖を混ぜたのを入れたものを作りました。それを蒸して食べるそうです。あとで食べましたが、それほどおいしくなかったです。

1年 斉藤 秀太郎

僕は、8月9日から13日まで韓国を訪問しました。初めての海外研修だったので緊張しました。韓国に着いてからも、韓国に来た気がしませんでした。臨陂中に訪問に行くと、僕たちのことを歓迎してくれました。交流会では、両国の文化などを発表し合いました。

ホームステイ先のコウミョングさんの家では積極的に話をしてくれたり、食事では辛い物を控え、僕たちが食べられそうなものを出してくれたり、とても親切にしてくれました。

文化や言葉は違うけれど、互いにふれあい楽しい5日間でした。

2年 岩井 寛花

私は8月9日から13日まで、韓国に行っていました。初めての海外だったので少し緊張しました。言葉が通じなくて大変なこともありましたが、臨陂中の生徒と先生は温かく私たちを迎えてくれて、みんな優しくしてくれました。

臨陂中学校での歓迎会では、ダンスや歌、楽器の演奏など楽しく熱烈な歓迎をしてくれました。

今回韓国を訪問して、日本と韓国の違いとそれぞれの良いところをたくさん見つけられたので良かったです。すばらしい体験ができました。

今後、もっと日本と韓国が仲良くなって、このような交流活動が盛んになれば良いと思います。



2年 近藤 尚子

私が韓国に行って一番印象に残っていることは、臨陂中学校との交流です。

特に、大湊中の生徒とインピ中の生徒で踊った「よっちょれ」が一番印象に残っています。私自身、その時はとても楽しかったし、臨陂中の人たちも楽しそうで良かったです。

また、ホームステイ先の家族の人たちはとても良くしてくれて、何の不便もなくホームステイを楽しむことができました。

私は、この研修に参加して本当に良かったと思いました。



2年 上田 玲佳

私は、子ども海外研修事業に参加するのは今回が2回目でした。そして、ホームステイ先も前回と同じでした。妹のミンジョンさんとお兄さんの家族構成だったので、日本のアニメの「ONE PIECE」のマスコットを持っていきました。ミンジョンさんはマスコットを見てとても嬉しそうにしていました。日本のアニメが韓国で知られていたことに驚きました。

韓国と日本は隣同士で昔から関わりが深く、とても身近な国です。身近な国ではありますが、日本で情報を得るだけではなく、直接韓国の人と話をし、お互いの文化を知るとというのがとても良い経験になったと思います。これからも両国が協力して今以上に発展していくことを願っています。

2年 遠藤 由樹

8月9日から13日まで海外研修で韓国に行きました。臨陂中の人達とお餅作りをしたり、ホームステイ先では、遊園地に連れて行ってもらったり、一緒にテレビを見たりしました。

ソウルではオドウサン統一展望台や景福宮という王の住んでいた宮廷の見学などをしました。その中でも特に楽しかった所は、国立中央博物館です。敬天寺十層石塔を見たり、自由行動で金冠や半跏思惟像など、いろいろな所を見学しました。その後、買い物をしたり、「NANTA」というパフォーマンス公演を見たりしました。

5日間、韓国でたくさんの生活体験をして、とても楽しかったです。

3年 岩井 真琳

私は8月9日から13日まで、4泊5日の日韓子ども交流研修に参加しました。私たち大湊中学生9名は臨陂中を訪問し、大歓迎を受けました。

この研修に参加して、沢山の思い出が出来ました。特に心に残ったことは、ホームステイと統一展望台です。

ホームステイでは、ウジョンさんの家にお世話になり、特にお母さんは私たちを自分の娘のように優しくしてくれました。

統一展望台では、同じ民族が南北に分断された悲劇と平和の尊さを学ぶことができ、とても有意義な研修でした。

日韓の友好関係と、この交流事業がこれからも続くことを祈っています。お世話になった方々に心から感謝いたします。

大潟村情報発信者コラム

大潟村役場職員の幸福論

大潟村情報発信者
松岡 正樹



このテーマははたして『広報おおがた』にふさわしいかどうか頭をかしげる人がいるに違いない。

そう思われる人のために、なぜこのテーマは『広報』にふさわしいのかについて触れておきたい。

大潟村役場は保育園や幼稚園の職員、臨時職員を含めると優に100人を超す大所帯だ。そして、全員が大潟村の「公僕」である。100人を超える公僕たちが幸福感を抱いて職務に専念するかどうかは大潟村の大きな問題である。だから、問題提起の価値は充分あるというわけだ。

※「公僕」とは決して「下僕」や「しもべ」をいうのではない。「公僕」の「僕」は、「自分自身を指す語」（広辞苑）であり、従って「公僕」とは《公に奉仕する自分自身》のことなのである。

本論に入ろう。では、どうすれば役場職員は幸福感に満たされるのだろうか。

そもそも「幸福」とは、なんだろう。私の独断的解釈では「充実感・爽快感で満たされた心の状態、いわば天国にいる心もち」だと思う。それでは、辞典はどう定義しているのか引いてみよう。

辞典には、単純明快に「心が満ち足りていること」と記されている。

これらのことから大潟村役場職員の幸福とは「役場の仕事を通じて、心が充実し、満ち足りている状態」と定義づけられよう。

私見であるが、そのような心の状態を醸し出すための五つの条件を述べよう。

大潟村役場職員が幸福になるための五カ条

- 一、＜和＞を掲げることをやめよう。
- 二、夢の霧に包まれよう。
- 三、洞察力と企画力を養おう。
- 四、カウンセリング・マインドを持とう。
- 五、健康でいよう。

簡潔に解説しよう。

一、聖徳太子の「和を以て貴しとする」の＜和＞は意図的につくられるものではなく、自然に醸しだされる人間関係を言っている。意図的に掲げる＜和＞は「仲良しごっこ」に通じる。

＜矩（^{のり}）（与えられた職域・守備範囲）を越えず、極力リスクを避け、縦割り行政に徹する＞という官僚的習性から脱却しなければ、村政が掲げる＜大潟村の新しい時代を拓く＞などは到底達成できないことを肝に命じるべきだ。

＜大潟村の新しい時代を拓く＞には熾烈な議論と勇気が必要なのだ。それを経てなお形成される＜和＞が＜真の和＞である。

私は数校の高校再建を手懸けてきた。その

経験からも自信を持って言える。

二、人間は常に＜夢＞を持たなければ＜道＞を切り拓くことはできない。夢の霧に包まれているほど楽しいことはなく、＜夢＞は創造の泉なのだ。

三、いま、大潟村に必要なのは、未来を見抜く力と創造する企画力である。

おのおのがビジョンを持ち、トップ（村長や議会）を説得する強い信念を持ち得るか。それが「大潟村の新しい時代を拓く鍵」である。決して日常事務に追われ「指示待ち人間」になって大過なく過ごそうとしてはならない。

四、カウンセリング・マインドとは、村民の声を素直に受け止めようとする＜心＞のことである。村民の声に耳を傾け、次に優しく自分の考えを述べるべきである。

五、すべては、健康な心身に宿る。健康はすべての基本である。

この「5か条」を達成したとき、大潟村役場職員は幸福になり、ひいては大潟村が幸せになるのだ。五つが無理であれば、せめて三つは達成してほしい。『私には洞察力も企画力もないが、夢とカウンセリング・マインドと健康くらいなら持てそう。』

それでもいいのだ。全員に五つの条件を満たされると「船頭多くして、船山に登る」ことにもなり兼ねない。ドイツで発達した組織学は五つの条件を満たす人は、10人中2人ないし3人でよいともいっている。

10年ほど前にならうか。当時の村長に大潟村から全国に新しい教育情報を発信してくれと乞われて、通常業務のほかに7つの新規事業を導入した。

びっくりしている教育委員会職員に「これらの事業を達成すれば、幸福になれるですよ」とそのかし、全員協力し、辛苦の末やり終えた。

そのひとつ「長期体験村」では、やがて全国から集まった子供たちが3週間の大潟村での生活を終え、都会に帰ることになった。

子どもを抱きしめ、別れを惜しむ職員の瞳は幸福の雫に濡れていた。

平成13年、世間は「読売教育賞」「朝日のび教育賞（賞金80万円）」「文部科学大臣表彰」「秋田県教育研究奨励賞」をもってこれをあがなった。

【幸せは、苦しみによってあがなわれる。】

ドストエフスキー

大潟村健康づくり推進委員会から

風しんの流行について

風しんは、MR予防接種が2回接種になってから小児での発生は少なくなっているのですが、2011年から、海外で感染して帰国後発症する輸入例が散見されるようになり、福岡県、大阪府、神奈川県等で地域流行が認められました。事業所での成人男性の集団発生も複数報告されています。

今年に入り、近畿地方を中心に、患者の増加傾向が続いています。

風しん・・・

風しんは、一般的には「三日はしか」とも呼ばれています。風疹ウイルスによっておこる急性の発疹性感染症で、春～初夏にかけて多くみられます。学童～思春期に多いと言われていますが、最近では成人での発生も多く、職場内での集団感染事例も起こっています。潜伏期間は2～3週間（平均16～18日）で、発熱、淡紅色の発しん（顔→体幹→全身）、リンパ節腫脹（耳介後部、後頭部、頸部など）が認められます。ウイルスに感染しても明らかな症状がでることがないまま免疫ができてしまう（不顕性感染）人が15～30%程度いるようです。一度かかると、大部分の人は生涯風疹にかかることはありません。従来、集団生活にはいる1～9歳ころ（1～4歳児と小学校の低学年）に多く発生をみていましたが、近年は成人男性の発症が多くなっています。

基本的には予後は良好ですが、まれに関節炎や血小板減少性紫斑病、急性脳炎などの合併症を起こすことがあります。大人が罹患すると、その症状は小児に比べ一般的に重く、発熱や発疹の期間が子供に比べて長く、関節痛がひどいといわれています。

風しんは妊娠初期にかかると、白内障、先天性心疾患、難聴を主症状とする先天性風しん症候群（CRS）の児が生まれる可能性があり、特に妊婦では予防が必要な、代表的な感染症のひとつです。また妊婦だけでなく、妊婦のパートナーや働き盛りの世代にも注意が必要です。

30歳代から50歳代前半の男性5人に1人は免疫がない・・・

平成23年度の感染症流行予測調査によると、30代から50代前半の男性の5人に1人は風疹の免疫を持っていませんでした。20代の男性は10人に1人は風疹の免疫を持っていませんでした。大人が風疹にかかると、発熱や発疹の期間が子供に比べて長く、関節痛がひどいことがよくみられます。一週間以上仕事を休まなければならない場合もあります。また、脳炎、血小板減少性紫斑病、溶血性貧血などの軽視できない合併症をまれにおこすことがあります。

また、男性が風疹にかかると、妊娠中の女性が近くにいた場合、風疹をうつし、その赤ちゃんが先天性風疹症候群となって生まれる可能性があります。

自分と家族、そして周りの人々を風疹とその合併症から守り、生まれてくる赤ちゃんを先天性風疹症候群から守るためにも、これまで風疹の予防接種を受けたことがない場合は、成人男性でも可能な限り早く接種を受けることをお勧めします。

先天性風しん症候群・・・

妊婦とくに、妊娠初期の女性が風疹にかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障がいをもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。これらの障がいを先天性風疹症候群といいます。先天性風疹症候群をもった赤ちゃんがこれらすべての障がいをもつとは限らず、これらの障がいのうちの一つか二つのみを持つ場合もあり、気づかれるまでに時間がかかることもあります。

先天性風疹症候群がおこる可能性は、風疹にかかった妊娠時期により違いがあり、特に妊娠初めの12週までにその可能性が高いことが認められており、調査によって25～90%と幅があります。予防接種をうけることによって、成人女性なら妊娠中に風疹にかかることを予防し、または妊婦以外の方が妊婦などに風疹をうつすことを予防できます。（ただし妊娠中は風疹の予防接種をうけることはできません）



議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

村 議会9月定例会の日程 (予定)

平成24年第6回(9月)定例会は次の日程で行われる予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

【会期】9月19日(水)～26日(水)

【日程】

19～20日:本会議(村政報告・一般質問・総括質疑)

20～25日:各委員会審議

26日:本会議(委員長報告・提出議案の採決)

【備考】議会の日程は8月31日現在の予定で、審議状況等により日程が変更される場合があります。日程等については、以下に問い合わせさせていただくか、ホームページ等でご確認をお願いします。

(ホームページ <http://www.ogata.or.jp/gikai/>)

【問合せ】議会事務局 ☎ 45-2587

総務企画課 ☎ 45-2111

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

就業構造基本調査にご協力をお願いします

総務省統計局(秋田県)では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国や県が実施する雇用政策及び経済政策などの企画・立案する上で重要な指標として利用されます。

調査の対象は、全国の世帯から統計的手法により選定した約47万世帯に、ふだん住んでいる15歳以上の世帯員約100万人です。大潟村では、次の住区が調査対象地域に選定されました。

9月中旬から調査員が調査世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査票へのご記入をお願いします。

【調査対象住区】東2-5、東3-2

【問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

大潟村史別冊「写真集」に掲載する写真の提供にご協力を!

平成26年の大潟村史刊行にあたり「写真集」を刊行する予定です。様々な分野の写真を網羅したいと思っていますので、お手持ちの写真をご提供いただけますようお願い致します。

写真は、プリントされた写真、フィルム、データいずれの形状でもかまいません。編さん事務局にご持参いただければ、その場でスキャンし写真は返却いたします。その際、写真に関する説明(撮影日時、内容)を添付していただければ助かります。都合上、すべての写真を掲載できるとは限りませんが、巻末にご提供者の氏名を記載し、データとして保存し、後世に伝えたいと思います。ご提供いただいた方には記念の品をお贈りいたします。

【問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

大潟村ふるさと会 総会・懇親会のお知らせ

大潟村ふるさと会の総会が、下記のとおり開催されます。当日は総会の後、会員である東京近郊在住の村出身者のみなさんと村からの参加者として懇親会も開催されます。

みなさんの親類・友人で、東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたら、是非、旧交を温める場、また、東京での新しい交流の場としてお気軽に参加していただくよう、ご紹介をお願いします。

【開催日】10月20日(土)

【時間】総会 16:00～ 懇親会 17:30～

【会場】第一ホテル両国

東京都墨田区横綱1-6-1

【会費】3,000円(ご家族の場合5,000円)

【問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

市民農園の利用者募集

農地を持たない方に土に親しんでいただくとともに、農業への理解を深めていただくことを目的に、西5丁目地区に市民農園を開設しています。

市民農園で野菜や花の栽培に挑戦してみたいかがでしょうか。

【場所】西5丁目2番地内(干拓博物館西側)

【面積等】1区画75㎡(5m×15m)

【募集区画数】9区画

【利用料金】年間3,000円(村内居住者は1,000円)

【対象者】農地を持たない地域住民の方

【その他】管理等の業務は(株)ルーラル大潟に委託

【申込・問合せ】産直センター潟の店 ☎ 22-4141

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

宅 地分譲のお知らせ ～西2丁目4番地41～

- 【分譲地】 西2丁目4番地41 土地面積484.12㎡
- 【分譲価格】 5,125,490円（建物なし）
- 【対 象】 村定住のために宅地を必要としている方
- 【分譲の決定】 先着順
- 【申込・問合せ】 総務企画課 ☎ 45-2111

ジ オパークフェアinアルヴェ 「大地のひみつ展」を開催

ジオパークには、ドキドキ・ワクワクがたくさんあります。男鹿半島・大潟ジオパークなどの「大地のひみつ」を、ぜひ親子で発見・体験してください。入場は無料です。

- 【日時】 9月16日（日）10:00～16:00
- 【会場】 秋田市拠点センター「アルヴェ」
- 【内容】 ①体験・工作ブース（有料、10:30～、12:00～、14:00～）
- ②おでかけ水族館ブース
- ③ペア宿泊券が当たるジオクイズ大会
- ④特産品販売・試食ブース
- ⑤全国ジオパークの紹介
- 【主催】 県秋田地域振興局
- 【問合せ】 県秋田地域振興局 ☎ 018-860-3313

東 北ジオパーク フォーラムを開催します

昨年発生した東日本大震災を教訓に、東北各地のジオパーク推進地域で行われている防災・減災に向けた取り組みについて情報を共有するとともに、ジオパークにおける「災害に強い人づくり・地域づくり」を推進するため、今回、東北地方で初めてのジオパークフォーラムを開催します。申込は不要で、参加は無料です。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加下さい。

- 【日時】 9月27日（木）13:00～17:00（12:30開場）
- 【会場】 男鹿市民文化会館
男鹿市船川港船川字海岸通り2号14-2
- 【内容】 取組事例発表（男鹿半島・大潟、磐梯山（福島県）、八峰白神（八峰町）、湯沢市、いわて三陸（岩手県）、栗原市（宮城県））、講評、先進地事例紹介、ディスカッション
- 【主催】 男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会
- 【後援】 日本ジオパーク委員会、NPO日本ジオパークネットワーク、秋田県、秋田県教育委員会
- 【問合せ】 男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会（男鹿市商工観光課） ☎ 24-9220

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20 歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

20歳になると選挙権を有しますが、選挙権をもっているにもかかわらず、実際に投票するためには、村の選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録されていなければなりません。そこで大潟村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登載されている方が村に居住しているかを確認しています。居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登載されません。従って、選挙の際に入場券が送付されることはありません。

20歳前に村を離れ、現在は村に戻っている場合は、以下に連絡してください。村選挙管理委員会で確認してから3か月経過後に、村の永久選挙人名簿に登載されます。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住 民票が村にあっても実際に居住されていない方の選挙権について

選挙権等を規定している、公職選挙法第9条第2項及び第21条における「住所」とは、生活の本拠を指すものです。このことから、住民票が村にあっても実際に居住されていない方については、村において選挙権が与えられないこととなります。裁判の判例においても「住所の認定は客観的事実（起臥、私生活）の存在で足り、本人の住所確定意思の存在は必要としない」というものが出ております。

公職選挙法では、選挙権の行使を容易にする為に住所要件を設けたものでありますので、速やかに実際の居住地へ住民票を異動いただきますようお願いいたします。

【問合せ】 選挙管理委員会 ☎ 45-2111

環境マネジメントシステムの取り組みについて

7月31日、役場が導入している環境マネジメントシステム「LAS-E」の判定委員会が、LAS-E本部（東京：環境自治体会議）で開かれ、平成23年度の取り組みについて、合格の判定を受けました。

また、これに先立ち、7月12日にはエネルギーや用紙使用量の削減など数値目標の達成状況に関する監査も行われました。監査は職員・村民・事業者等で構成する委員会において行われ、環境活動・環境経営・環境自治といった3つの部門で〇の評価を得ることができました。

設定した数値目標は3部門で21項目。この中で未達成が6項目ありましたが、気候・事業量などの変動要素や取り組み姿勢が考慮された結果、総体的に3部門とも〇の評価となっています。

主な項目を見ると、電気の使用量が、役場庁舎・庁舎以外の施設それぞれにおいて34%・26%の削減。燃料については、冬場の気温がここ数年の最低水準で推移した影響もあり、庁舎（灯油）で10%削減できたものの、庁舎以外では灯油が16%増、重油が3%の増となっています。可燃ごみは、庁舎・施設それぞれ3%・10%の増で、達成できなかった項目については、課題を分析して今後改善を目指します。

その他、CO₂排出量の換算では、役場・施設全体で7.6%（70.2トン）の削減となっています。

取り組みや監査結果等の詳しい内容は、村のホームページに掲載していますので、そちらもご覧ください。

なお、今年度は、昨年度の結果等をもとに次のとおり目標を設定し取り組んでいます。

★役場庁舎	基準年度	H24目標	H23実績
1 電気使用量	H15~18 平均	△10%	△34%
2 ガス使用量	H15~18 平均	△7%	△20%
3 灯油使用量	H15~18 平均	△10%	△10%
4 A 重油使用量		—	—
5 公用車燃料（ガソリン）	H19	△5%	△2%
6 公用車燃料（軽油）	H22	△1%	△19%
7 事務用紙使用量	H20	△2%	△1%
8 水道使用量	H15~18 平均	△10%	△41%
9 可燃ごみ排出量	H20	△5%	3%
★役場庁舎以外の対象施設			
1 電気使用量	H20	△5%	△26%
2 ガス使用量	H20	△4%	△13%
3 灯油使用量	H20	△2%	16%
4 A 重油使用量	H20	△2%	3%
5 公用車燃料（ガソリン）	H20	△3%	△14%
6 公用車燃料（軽油）	H20	△2%	△11%
7 事務用紙使用量	H21	△3%	△12%
8 水道使用量	H20	△3%	△10%
9 可燃ごみ排出量	H21	△2%	10%
★共通事項			
1 CO ₂ 排出量（上記1~6より換算）		△4.0%	△7.6%
2 環境に関する職員研修会		2回	3回
3 環境ボランティア活動		3回	3回
4 システム運用状況の公表		6回	6回

※夏期の電力供給対策として、7~9月については、より積極的に節電に取り組むこととしています。

【問合せ】環境マネジメント推進事務局（環境エネルギー室）☎ 45-2115

園児のびんごころ

in 大潟保育園

「もったいない?」

保育園の3歳児は、日頃から節電・節水など、自分たちができるエコ活動に取り組んでいます。蛇口から水が出ていると、

Aさん「先生、もったいないね。」

Bさん「お水出なくなっちゃうよ。」

と、気がついて水を止めてくれます。ところが、水遊びが始まり、初めて大きなプールに水をためていたときのことです。

Cさん「先生、大変!! あんなに水使ったら、保育園のお水なくなっちゃうよ。」

と、あわてて教えに来てくれました。先生「教えてくれてありがとうね。園長先生が、みんなが水遊びをするときは、お水いっぱい使ってもいいよって、お話ししてたよ。」

と、話すと、ホッと安心した表情で、その後は水遊びをたっぶり楽しみました。

ちよっとしたエコ活動、ご家庭でも挑戦してみてくださいいね!

「金メダル」

トランポリンで遊んでいたこと。

Dさん「先生、金メダルと銀メダル作って!」

先生「そうだね、メダルがあったらいいかもね。」

Eくん「そうだよ、メダルがないとがんばれないよ。」

そこで、金・銀、ピカピカのメダルを作り、オリンピック選手の気分を味わいながら、トランポリンを楽しみました。

みんな、金メダルにあこがれるんですね。

次は大潟幼稚園のつばやきです。

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

国民健康保険の被保険者証の更新について ～保険証を9月下旬に送付します～

現在国保に加入されている皆さんには、平成24年10月1日から使用する新しい被保険者証が9月下旬に送付されます。窓口での更新手続きは不要です。

なお、現在使用中の被保険者証は、窓口に戻却いただくか、個人の責任のもと裁断のうえ確実に廃棄処分くださるようお願いいたします。

被保険者証は、皆さんが保険医療機関等で受診するときに国保の加入者であることを確認できる唯一の証明書です。受診される方は次のことを守ってください。

1. 平成24年10月1日以降に保険医療機関等を受診する場合は、新しい被保険者証を窓口で提示してください。
2. 70歳以上の方は、負担割合を表す証として別途交付している「国民健康保険高齢受給者証」を、被

保険者証と一緒に保険医療機関等の窓口で提示してください。

また、社会保険への加入や転出など、資格異動があった場合は、被保険者証を持参のうえ、速やかに手続きくださるようお願いいたします。

なお、ジェネリック医薬品希望カード（※）が必要な方は、住民生活課窓口までお越しください。
※ジェネリック医薬品希望カードとは、ジェネリック医薬品（先発医薬品・新薬の特許終了後に、成分、用法・用量、効能及び効果が同じ医薬品として厚生労働省の認可のもとで製造・販売された新薬より安価な後発医薬品）に変更希望することを薬局等に示すためのカードです。

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

10月から国民年金保険料の後納制度が始まります

後納制度とは？・・・過去に保険料未納期間がある方が、遡って納付できる制度で、過去10年遡って納付することができるようになります。（平成27年9月まで）

次の方は後納制度の利用をお勧めします

- ・保険料納付済期間や免除等期間が、年金受給要件（25年（300ヶ月））を満たしていない方、満たさないことが予想される方。
- ・年金額を増やしたい方。

次の方は後納制度の対象外となります

- ・現在老齢基礎年金を受給している方。
- ・繰り上げ請求している方。

※対象外となるケースの一例です。詳しくは日本年金機構にお問い合わせ下さい。



後納制度を希望する方は納付する保険料額にご注意下さい

- ・納める保険料は「当時の保険料＋一定の加算額」です。

【例】平成14年度 保険料 13,300円、加算額 1,640円、後納保険料額 14,940円

後納制度を利用できる対象者は、上記以外にも要件があります。対象となる方には日本年金機構より、期間が古い方、年齢の高い方から順に「国民年金保険料の納付可能期間の延長のお知らせ」が送付されます。お知らせが届かない方で保険料の納め忘れに心当たりのある方、具体的な後納保険料額、未納期間等のお問い合わせは下記までお願いします。

※役場では具体的な保険料額や未納期間が分かりませんので、直接下記にお問い合わせ下さい。

【問合せ】国民年金保険料 専用ダイヤル（日本年金機構）☎ 0570-011-050

年金豆知識

～追納制度との違い～

追納制度とは、過去10年以内の免除（学生特例納付等）期間について保険料を納めることができる制度。

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613
包括支援センター ☎ 22-4321

がん検診無料クーポン券を送付します！

村では、子宮がん検診・乳がん検診・大腸がん検診・胃がん検診の推進(助成) 事業を実施します。特定の年齢に達した方に対し、検診費用が無料になるクーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、健康の維持及び増進を図ることを目的とします。

対象者には、近日中に無料クーポン券を送付しますので、是非この機会に受診ください。

【対象者】

(4月1日現在での対象年齢)

年齢	生年月日	子宮がん検診	乳がん検診	大腸がん検診	胃がん検診
20歳	平成3年4月2日～平成4年4月1日	○			
25歳	昭和61年4月2日～昭和62年4月1日	○			
30歳	昭和56年4月2日～昭和57年4月1日	○			
35歳	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日	○			
40歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日	○	○	○	○
45歳	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日		○	○	
50歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日		○	○	○
55歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日		○	○	
60歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日		○	○	
対象検診機関等	集団検診	利用可能(10/25～31)		利用可能(10/24～31)	
	個別検診	契約医療機関で利用可能			

※注意

1. 受診の際は、クーポン券をご持参ください。
2. 子宮がん検診・乳がん検診の利用できる契約医療機関は、通知文書に同封しますのでそちらで確認ください。
3. 子宮がん検診・乳がん検診について、対象者がクーポン券到着前に受診した場合は、クーポン券と領収書を持って、保健センターへ申請してください。
4. クーポン券を提示せずに受診した場合は、クーポン券と領収書を持って、保健センターへ申請してください。

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

専門医による「心の健康相談日」

【日時】9月11日(火)・25日(火) 13:30～15:00

【会場】秋田地域振興局福祉環境部

【日時】9月18日(火) 13:30～15:00

【会場】男鹿市保健福祉センター

【申込・問合せ】秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎ 018-855-5171

介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日時】10月2日(火) 10:30～11:30

【会場】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上の方

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

介護予防教室「元気アップ教室」

昨年度、生活機能の間診(基本チェックリスト)で運動器の項目に不安があった方を対象に開催します。

【日時】9月7日・14日・21日・28日・10月5日(全て金) 9:30～11:30

【会場】ふれあい健康館

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

転倒予防教室「元気!はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【日時】9月12日・19日・26日・10月3日(全て水) 13:30～15:00

【会場】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

新「米まつりin おおがた」出店者募集

今年も干拓博物館前を会場として、以下のとおり「新米まつりinおおがた」を開催する予定です。まつり当日、会場において出店・出展いただける方を募集しています。

- 【日 時】10月7日(日) 10:00~15:00
- 【会 場】干拓博物館前(出展は干拓博物館内)
- 【区 画】

出店1区画：干拓博物館前テント7.2m×3.6mの半分のスペース

出展：1区画：干拓博物館内展示スペース1.8m×0.45mテーブルほか

【その他】

出店・出展できる内容は、大潟村の農産物(加工品含む)や農業活動の紹介となります。販売は屋外のみ(干拓博物館前テント)となりますが、販売金額や試食等の設定は自由に行えます。ただし、加工食品の販売は販売者各々において保健所の許可を得る必要があります。

- 【申込・問合せ】9月14日(金)までに産業建設課へ ☎ 45-3653

モミガラ補助暗渠への助成(県単事業)

◎戦略作物生産拡大関連緊急基盤整備事業(県の暗渠排水事業)

戦略作物の品質や収量の向上を図るため、モミガラ補助暗渠による水田の排水強化対策を推進します。

【対象事業】平成24年9月以降に実施するモミガラ補助暗渠

【対象者】畑作を実施している農家

【補助金額】50円/1m(10m間隔で施工した場合)

【受 付】平成24年9月28日(金)まで

※県へ事業申請する必要があるため、暗渠施工前に申請をしてください。

※村単の排水対策事業と重複して申請はできません。

- 【申込・問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

特定公共賃貸住宅入居者募集(独身用)

【募集個数】2戸

【家 賃】22,000円/月

【募集期間】9月10日(月)~14日(金)

※所得(1ヶ月あたりの所得が158千円以上487千円以下)や資格要件があります。

- 【申込・問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

排水対策事業への助成

◎排水対策補助事業(村単事業)

生産性の高い土地利用型複合経営の確立を図るため、生産基盤の整備を促進し、かつ生産調整推進対策として排水対策補助事業を実施します。

【対象事業】当該年度(H24年4月~H24年3月)に実施した暗渠排水

【対象者】当該年度において生産調整を達成した農家

【交付延長】上限2,500m

【補助金額】本管暗渠	1m当たり	150円
籾殻補完暗渠	1m当たり	50円
管洗浄	1m当たり	25円

※籾殻補完暗渠と管洗浄補助は重複して受けられません。

【受 付】随時(施工後すぐに申請してください)

※籾殻補助暗渠・本官暗渠については申請後、ほ場を確認しますので、埋め戻す前に申請してください。

※管洗浄については、洗浄を実施した管の延長が把握できるもの(請求内訳等)の写しを提出してください。

【交付決定】9月・12月・3月

- 【申込・問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

文芸 おおがた

拓邑俳句会

白熱のオリンピックへ手に汗す 下間 良子
 近道に迷って気づく天の川 宮野 洋子
 秋田駒渺茫一ト夜星河かな 松岡 正樹
 朝靄にけぶりて咲けり合歓の花 大内 弘雲
 天の川父母遊びいる舟ありや 小南 八郎
 歓声の上がる内陸ほたる旅 鈴木 英子
 天の川出会いと別れいつの世も 佐藤 モモ子
 大仕事終へし夕べの生ビール 佐藤 響泉
 一徹な父との比較茄子の馬 池田 郷太郎
 想像も出来ぬ遠さの天の川 佐々木 よしこ
 待ちきれぬ出番跳ねだす祭下駄 仁田原 鈴子
 千拓の静寂の中の銀河かな 川渕 キヨ子

教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎ 45-3240
公民館 ☎ 45-2611
子育て支援センター ☎ 45-2462

公民館図書からのお知らせ

児童図書コーナーに、「鳥の世界」及び「秋を楽しむ」というテーマで展示・貸し出しをしますのでご利用ください。

【鳥の世界】クリーキーと9わの子どもたち・しまふくろう・ツバメのたび・鳥 など20冊。

【秋を楽しむ】つきのぼうや・おやすみなさいをいうまえに・まんげつダンス など17冊。

【貸出期間】10月16日(火)まで

【問合せ】公民館 ☎ 45-2611

10月の大潟村きらきら塾

～ハロウィンパーティー～

【日時】10月9日(火) 9:45～12:00

【会場】公民館

【対象】幼稚園児(保護者同伴)・小学生

【参加費】300円

【申込・問合せ】

9月27日(木)までに公民館へ

☎ 45-2611



たのしさいっぱい!子育て応援!!

『さくらんぼクラブ』では、毎月2回、親子で一緒に楽しめる季節の行事や手遊び、簡単な制作などを計画しています。9月は、保育園行事「幼保ふれあい運動会・らんらんフェスタ」に一緒に参加し、親子競技を実施します。たくさんの参加お待ちしております。お友だちをつくりたい方、子どもを存分に遊ばせたい方・・・ぜひ、遊びにきてください。

【開設日時】月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:30～12:00 13:00～15:30

【問合せ】子育て支援センター(大潟保育園内) ☎ 45-2462

<9月のさくらんぼクラブ>

「みんなおいでよ!よ～いどん!」
～保育園行事「幼保ふれあい運動会・らんらんフェスタ」に参加～

親子で参加する簡単な競技があります。おみやげもありますよ。

【日時】9月8日(土) 9:00～11:30

親子競技 9:20頃

【会場】大潟幼稚園園庭(雨天時:村民体育館)

「一緒に作ろう! Part III」
～手作りおもちゃを作ろう(親子制作)～

【日時】9月26日(水) 10:00～11:00

家庭教育学級 ～乳幼児編「リズムを楽しもう」～

【日時】9月13日(木)10:00～11:00

【場所】保健センター

【対象】未就園児と保護者

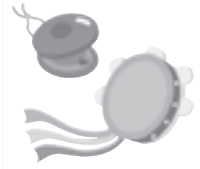
【服装】動きやすい服装

【講師】カワイ音楽教室講師

【申込・問合せ】公民館 ☎ 45-2611

保健センター ☎ 45-2613

子育て支援センター ☎ 45-2462



企画展「干拓地の生きもの展2012」 を開催中

今年も村内に生息する様々な生きものや希少生物を写真・標本・実物で紹介しています。NHKの番組でも取り上げられたキツツキの仲間「アリスイ」の剥製や、白色のトノサマガエルの標本が追加されました。村の自然環境の豊かさと、農業と自然との共生について伝えたいと思います。是非ご来館ください。

【期間】9月24日(月)まで

【会場】干拓博物館 企画展示室

【問合せ】干拓博物館 ☎ 22-4113

たのしさいっぱい!子育て応援!!

<10月のさくらんぼクラブ>

「かんとくん・ピッポちゃんとなかよし!」
～ふれあい消防を楽しむ～

【日時】10月11日(木) 10:00～11:00

ミニ消防車、ミニ救急車に親子で試乗体験。
消防士さんから「乳幼児の事故・ケガの対処法」の講話があります。



教育委員会からのお知らせ

村民体育館 ☎ 45-2269

みんなでつくろう!一緒に楽しく活動しませんか!

スポーレの教室をきっかけにスポーツしてみませんか!
スポーツで健康なからだづくり!

村のスポーツ・コミュニティー、ただいま会員募集中!

【年会費】 4月1日～翌年3月31日まで
一般会員：1,000円 家族会員：2,000円
ジュニア会員：500円(高校生以下)

【申込・問合せ】 スポーレおおがた事務局(村民体育館) ☎45-2269



9月の教室の内容

種目	日にち	場所	時間	備考
ジュニア元氣	1・8	多目的グラウンド	10:00～	
生活ヨガ	3・24	ふれあい健康館	19:00～	
ポールストレッチ	4・11	ふれあい健康館	19:30～	
シェイプアップ	5・12	村民体育館	10:00～	
ミニテニス	6・13	村民体育館	14:00～	
ちびっこ体操	6・13	村民体育館	14:30～	
ジュニア体操	6・13	村民体育館	16:00～	
ボクササイズ	7・14	村民体育館	10:00～	
3B体操	7・14	ふれあい健康館	19:30～	
平鹿ウオーキング	11	木戸五郎兵衛村	8:00～	村民体育館前出発

※ボクササイズ教室は託児がありますので、ご利用ください。
※教室へ参加される方は、水分補給等の準備をしてください。

多目的グラウンドがいよいよオープン!

9月9日(日)より多目的グラウンドがオープンします。

当日は9時からオープン記念式が行われ、その後、県央地区スポーツクラブ交流会としてグラウンドゴルフ大会が開催されます。

まだ利用できるスポーツに制限がありますが、全面芝生化されたグラウンドのご利用をお待ちしております。

【注意事項】 今年度のグラウンド利用にあたっては、スパイクを使用した運動はできません。

【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269
多目的運動広場 ☎ 45-2955

第24回村民ソフトボール大会結果

8月18日(土)・19日(日)、村民球場等において開催。(参加11チーム)

優勝：東3-3・北2-4 **準優勝**：東3-2

最優秀選手賞：餌取修身(東3-3)

優秀選手賞：瓜生宏(東3-3)

敢闘賞：山岸研一(東3-2)、小林基継(西1-1)
一関 徹(西2-3)

第21回村民ゴルフ大会結果

8月17日(金)、男鹿ゴルフクラブにおいて開催。(参加64名)

【一般の部】 優勝：古戸寛輝(東2-5)

準優勝：藤村俊雄(西1-1) 3位：松山公咲(東2-6)
ベストグロス：渡辺文明(西2-1)

【シニア・レディスの部】 優勝：馬場謙吉(東3-2)
準優勝：生田敏勝(東2-4) 3位：宮田正植(西2-4)

B & G財団会長杯 第16回村民水泳大会結果

8月1日(水)、大潟村B&G海洋センターにおいて開催。(参加37名)

【自由形 第1位】

小学生低学年：鎌田理子
小学生高学年：鎌田恵理
中学生：岩井寛花
一般男子：三村和輝
一般女子：一谷康子

【平泳ぎ 第1位】

小学生低学年：鎌田理子
小学生高学年：鎌田恵理
中学生：岩井真琳
一般男子：三村和輝
一般女子：一谷康子

【タイムレース 第1位】

栢森慶子



情報・募集・ご案内

法務省から

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」の実施

高齢者や障害者に対する虐待など様々な人権問題の解決を図るため、下記の日程により全国一斉に強化週間として相談に応じますのでご利用ください。

【日時】

9月10日(月)～14日(金) 8:30～19:00

9月15日(土)～16日(日) 10:00～17:00

【問合せ・相談先】 人権擁護委員及び法務局職員

☎ 0570-003-110

市立秋田総合病院から

市立夜間休日応急診療所の廃止について

市立夜間休日応急診療所の廃止に伴い、9月から市立秋田総合病院が夜間休日の応急診療を行います。

各担当医が常駐し、みなさんの急な病気などに対応します。

【診療科】

小児科 平日24時間 土日・祝日9:30～22:30

耳鼻咽喉科 平日・土日・祝日19:30～22:30

※目の急病は、電話でお問い合わせください。

日・祝日・年末年始 ☎ 018-823-4171

【問合せ】 市立秋田総合病院

☎ 018-823-4171

秋田調停協会から

無料調停相談会を開催

【日時】 9月14日(金) 10:00～15:00

【会場】 裁判所合同庁舎内

秋田市山王七丁目1番1号

【内容】 家庭内の問題、土地・建物・金銭のもめごと、多重債務問題、交通事故(補償)

【その他】 当日受付し、順番に相談に応じます。予約はできません。

【問合せ】 秋田調停協会 ☎ 018-824-3121

秋田公証人会から

電話無料相談のお知らせ

法律の専門家が、下記の相談に応じます。FAXによる相談にも応じます。

【日時】 10月6日(土) 9:00～16:00

【内容】 相続、遺言、任意後見、離婚給付など

【問合せ】 秋田公証人合同役場

☎ 018-824-0561 FAX018-864-0854

能代公証人役場

☎ 0185-52-7728 FAX0185-88-8070

秋田地方法務局から

「市民講座&相談所」開催について

【日時】 10月11日(木)

市民講座 13:30～14:30 相談所 14:30～16:30

【場所】 イオンモール秋田3階 イオンホール

【内容】 市民講座「あなたの財産を守るー相続と遺言の知識ー」

講師：秋田公証人合同役場 鈴鹿寛氏

相談所 相続・遺言に関する悩み(定員20名程度)

※どちらとも事前予約が必要です。

【申込・問合せ】 秋田地方法務局総務課

☎ 018-862-1428

秋田県社会福祉協議会から

介護福祉士国家試験受験直前対策講座&模擬試験

【日時】 対策講座 10月21日(日) 9:10～

模擬試験 11月17日(土) 10:00～

【場所】 対策講座 遊楽舎

模擬試験 秋田県社会福祉会館

【内容】 対策講座 講師: 小椋喜一郎氏

模擬試験 全国統一模擬試験・実力編

【申込・問合せ】 9月21日までに秋田県社会福祉協議会へ ☎ 018-864-2775

秋田財務事務所から

講師を派遣します

財政・経済等のテーマで行う研修会へ、講師を派遣します。講演料・交通費等の負担は不要です。

【テーマ例】

- ・金融犯罪被害にあわないために
- ・我が国の財政の現状と今後のあり方
- ・社会保障と税の一体改革について
- ・県内の経済情勢 など

【申込・問合せ】 秋田財務事務所総務課

☎ 018-862-4191

秋田県司法書士会から

司法書士が無料で相談にのります

【日時】 毎週月～金曜日 13:30～15:00

【会場】 秋田司法書士会館

秋田市山王六丁目3番4号

【定員】 先着2件/1日(1件30分程度)

【申込・問合せ】 秋田県司法書士会

☎ 018-824-0187

情報・募集・ご案内

秋田地方法務局から

「全国一斉!法務局休日相談所」を開設

平日に忙しく法務局に来られないみなさま、ご利用ください。予約不要。一人30分程度で無料です。

【日時】 9月23日(日) 10:00~16:00

【会場】 イオンモール秋田3階 イオンホール

【相談内容】 ①登記②戸籍・国籍③供託④人権⑤その他

【問合せ】 秋田地方法務局 ☎ 018-862-1428

秋田県農業研修センターから

9月の研修予定

○「食・農・観」連携ビジネス・スクール⑤

【日時】 9月13日(木) 10:00~15:00

【定員】 入校生随時募集中

【問合せ】 農業研修センター ☎ 45-3113

○農業経営研修「有機・環境③」

【日時】 9月14日(金) 10:00~15:00

【定員】 25名 【費用】 500円/名

【問合せ】 農業研修センター ☎ 45-3113

秋田県労働委員会から

労働者と事業主間のトラブル解決をお手伝いします

解雇や労働条件をめぐる労働者個人と事業主間のトラブル(個別労働関係紛争)について「あっせん」を行い、話し合いで解決されるようお手伝いします。利用無料。労働者・事業主のどちらからでも申請可。

【問合せ】 秋田県労働委員会事務局

☎ 018-860-3284

秋田県障害者スポーツ協会から

平成24年度 初級障害者スポーツ指導員養成講習会

【日時】

1日目 11月3日(土) 9:00~17:00

2日目 11月4日(日) 9:00~17:30

3日目 11月10日(土) 9:00~16:00

【会場】 秋田県社会福祉会館(秋田市旭北栄町1-5)

【定員】 30名 【受講料】 無料(テキスト代等別)

【申込期間】 9月7日(金)~10月12日(金)

【申込・問合せ】 秋田県障害者スポーツ協会

☎ 018-864-2750

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成24年7月31日までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
暴風災害倒木処理復旧事業その1	指名競争入札	6月13日	8,820,000円	98.25%	(有)グリーンサポート男鹿
暴風災害倒木処理復旧事業その2	指名競争入札	6月13日	14,700,000円	98.25%	鈴成建設(株)
暴風災害倒木処理復旧事業その3	指名競争入札	6月13日	13,209,000円	97.90%	美留造園
防災林地内除草委託事業その1	指名競争入札	6月26日	14,259,000円	98.41%	鈴成建設(株)
防災林地内除草委託事業その2	指名競争入札	6月26日	10,657,500円	96.67%	(有)こだま造園土木
修景林地除草委託事業	指名競争入札	6月26日	13,534,500円	96.92%	美留造園
ひだまり苑エアコン室外機等塗装工事	指名競争入札	6月27日	1,890,000円	98.47%	平野塗装工業(株)
ひだまり苑施設整備備品	指名競争入札	6月27日	3,937,500円	87.21%	(株)かんきょう
集落地内明渠復旧工事	指名競争入札	7月11日	5,355,000円	96.23%	(株)伊藤羽州建設
大潟環状線舗装補修工事積算資料作成業務委託	随意契約	7月11日	1,309,350円	91.49%	(財)秋田県建設技術・工業材料試験センター
保健センター駐車場改修工事	指名競争入札	7月12日	3,727,500円	99.72%	鈴成建設(株)
千拓博物館大潟村地質コーナー設置工事	随意契約	7月23日	3,607,800円	98.17%	(株)プラスワン
千拓記念碑連絡道整備工事	指名競争入札	7月27日	2,310,000円	95.65%	鹿島潟道路(株)所

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
9月		
8日	幼保ふれあい運動会(9:00)	幼稚園(雨天体育館)
8日	全県中学校・高校新人相撲大会(10:30)	大潟村相撲場
9日	村民駅伝大会(15:45)	村内コース
10日	大潟神社奉納ちびっこ相撲大会(14:30)	大潟村相撲場
13日	金婚式(10:00)、敬老会(11:30)	サンルール大潟
15日	潟上南秋中学秋季体育大会(8:30、～16日)	村民体育館ほか
19日	村議会9月定例会(10:00、～26日予定)	議会
29日	全国市町村交流レガッタ大会	兵庫県豊岡市
10月		
2日	農業委員会定期総会(9:00)	役場
8日	新米まつりinおおがた(10:00)	産直センター

村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き（8月1日現在）

項目	人数(人) (増減)	項目	人数(人)
世帯数	1,086 (-1)	転入	10
人口	3,311 (+6)	転出	3
男	1,636 (+5)	出生	1
女	1,675 (+1)	死亡	2

◎公共施設の利用状況（7月中）

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	1,159人	村民センター	1,240人
村民体育館	1,782人	ふれあい健康館	1,438人
干拓博物館	1,912人	ごみ処理量	107 t _{mt}
多目的運動広場	3,642人	水道使用量	44,005 m ³
多目的グラウンド	—人	下水排水量	47,350 m ³
子育て支援センター	59人		

◎公共施設の太陽光発電量（7月中）

施設名	発電能力 kW	発電量 kWh	消費量 kWh	売電量 kWh	買電量 kWh
西1分館	9.99	1,266	139	1,220	93
西2分館	3.96	458	46	440	28
西3分館	7.74	744	34	725	15
東2分館	9.99	1,325	190	1,220	85
東3分館	9.99	1,241	156	1,179	94
北1コミ会館	7.20	1,003	115	936	48
北2コミ会館	5.40	732	61	692	21
南コミ会館	4.32	551	175	141	78
多目的会館	4.95	598	179	523	104
合 計	63.54	7,918	1,095	7,076	566

○売電量の金額換算：297,192円(単価42円/kWh)

○売電量の石油換算：1,601リットル

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児健診(4・7・10・13か月の乳児)

10月1日(月)13:00～

◎2歳児親子歯科健診(H22.4.1～5.31生)

9月24日(月)13:00～

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

「リズム遊びをしよう」

講師：カワイ音楽教室

9月13日(木)10:00～11:30

◎健康相談

ふれあい健康館

9月19日(水)・10月3日(水)9:50～

保健センター

9月26日(水)9:30～11:00

10月3日(水)13:00～

※栄養相談もできます(病気等で食事の相談がある方はご利用ください)

※保健センター来所者の健康相談も随時受け付けています。

◎福田先生の健康相談

9月13日(木)・27日(木)14:00～15:00

いろいろな疾病の相談に応じますので、お気軽にお出でください。

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎小児科医師による健康相談

10月1日(月)14:15～

相談医：湖東総合病院 小児科医師

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談ください。

場所・申込：保健センター ☎45-2613

9月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】9月18日(火)10:00～12:00

【会 場】役場第2委員会室